

令和4年度  
第2回松江市上下水道事業  
経営計画推進委員会

議 事 内 容  
(概要)

## 令和4年度第2回松江市上下水道事業経営計画推進委員会

1. 日 時：令和5年3月17日（金） 11：15～12：00
2. 場 所：松江市上下水道局 大会議室
3. 出席者
  - (1) 出席委員 水谷委員長、磯部副委員長、  
安部委員、伊藤委員、宇野委員、片寄委員、前田委員
  - (2) 欠席委員 宮脇副委員長、玉野井委員
  - (3) 事務局 小塚上下水道局長、吉岡部長、須山次長、杉谷次長、鍛冶次長、  
古藤総務課長、古藤浄配水課長、橋本課長補佐、  
中西課長、中岡係長
4. 議事
  - (1) 令和4年度経営計画の進行管理の進捗状況
  - (2) 上下水道局の経営努力の取組

### ◇委員会の内容（概要）

#### ○水谷委員長

どうもありがとうございました。

それでは、委員の皆様方からご意見・ご質問等をお受けしたいと思います。

どなたからでも結構ですのでお願いいたします。感想でも結構です。いかがでしょうか。

#### ○宇野委員

確認と教えていただきたいことがあります。

忌部浄水場のろ過池の側壁について、見学会の時に一面だけ見せていただいたのですが、その他の面はどうだったのでしょうか。

もう一つは、下水道の施設の統廃合で、15ページの地図にあるのは宍道地区ですが、才の丘住宅団地は御津に行く途中の団地ではないでしょうか。

特定環境保全公共下水道事業と農業集落排水処理施設事業との違いは下水道法の違

いだったでしょうか。特定環境保全公共下水道事業の施設については、公共下水道と同じ処理になっていると思いますがいかがでしょうか。

●事務局

ろ過池の壁面についてですが、実際に試験で掘ったのは、現地でご覧いただいた一面だけです。全面を掘って確認するにはあまりにも経費が掛かるので、その他の面も同程度であるだろうということで、何案かの修復方法から一番安価で耐震化できるL型の工法を採用したところです。

●事務局

施設の統廃合ということで、表の中には才の丘住宅団地排水処理施設がございますが、図面のほうは宍道地区を中心につけております。才の丘団地は鹿島町御津に抜ける途中の住宅団地でございます。これにつきましては特定環境保全公共下水道事業恵曇処理場へ接続をしており施設的には統廃合済みとなっております。

それと特定環境保全公共下水道事業と農業集落排水処理施設事業との違いは、特定環境保全公共下水道事業は下水道法に基づく施設で、農業集落排水処理施設事業は浄化槽法に基づいて作っている施設となります。従いまして特定環境保全公共下水道事業の施設につきましては基本的には公共下水道事業と同じ基準でつくらせていただいております。

○水谷委員長

そのほかございますか。はい、安部委員。

○安部委員

人材育成について、松江市の業者を使って事業を行いたいというのは市もそうだろうし、一般企業においてもそういうことは多いと思います。現時点ではそういった技術を持っている方がいないということで県外の業者を使うことが多々あるということでしたが、こうやってトップセミナーや見学会などといった研修を開いて地元の業者を育成していかれるということですが、ぜひとも若手の地元人材育成という観点で、学生も含め呼びかけをしていただき、できるだけ多くの地元の企業で、

地元で働いていけるように取り組んでいただきたいと思います。

●事務局

更生工法についてはそれぞれ資格が必要でございまして、業者の中でそれぞれ取得をしていってもらっていると聞いています。

上下水道局の職員は独自での採用は行っておりませんで、市の統一採用でございます。我々としては必要な電気技師だったり土木系の技師であったりとか何人欲しいということで申し上げておりますが、年度の途中で欠員が出ますと追加募集をしても昨年は一人も来なかったということもあり、人材確保には非常に苦慮しております。

来年度の事業では、松江の上下水道を守る人たちにスポットライトをあてた、イメージアップコンテンツを地元のクリエイターにお願いをしてつくろうと思っております。我々は少し予算を出しますが、そのアイデアなどは民間企業のみならず方にお知恵をお借りしたいと思っております。それで、例えば高校生や中学生の夢未来塾などで、こういった仕事もあるということを推し出していき、人材を確保していきたいと思っております。

○水谷委員長

そのほかございますか。

○宇野委員

収支見通しの収益ですが、営業外収益が何なのかがわかりにくい。一般会計の繰入金などではないかと思うが、それ以外に何があるかを教えていただきたい。

●事務局

営業外収益の主なものは、一般会計からの繰入金と引当金の戻入益というのがあります。資産を得たときに得た補助金を費用のところでは減価償却費で計上しますが、補助金をいただいたところも減価償却にあわせて収益化するという企業会計のルールに基づくものです。以前はペットボトルを販売していましたのでその収益もありました。

○伊藤委員

2か月の減免について、こういう厳しい世の中の状況の中で一般市民目線では本当にありがたくてうれしく思いましたのでお礼を申し上げたい。

先ほど経営努力のお話もありましたが、厳しい状況のなかでも大変な努力をされて、災害の対応や広域的なことなど、いろいろ努力をされてきたことを改めて感じたところです。

オール松江、オール島根とありましたように、これからも上下水道をしっかり守っていただきたいと思います。

○磯部委員

人材育成についてですが、資材置き場として農地を使うときは農地法によると届け出が必要なのですが、上下水道の工事でその届出の許可が下りる前に資材を置いている業者があった。先ほど人材育成のところでもいろいろな指導をしているということでしたが、業者への指導はここまでかかわりを持たないのか知りたい。

●事務局

工事を発注する際に工事の施工計画書を出してもらいます。どういう場所でどういう作業をして、掘削した泥はどこへもっていくのか、仮置き場はどこに設置してといったことをすべて出していただくことになっています。今言われたような事例があるということは、指導不足というところがあるのかなと思います。下請けや孫請けが入ってくるとそこまで目が行き届かないということもあります。請負業者の現場代理人や責任者がおりますので、そこが管理するのが一般的な流れです。全部が全部だとは思いませんが、中には先走って田んぼを埋めて資材置き場にしているというところもあるかもしれませんので、局としても指導を強化していきたいと考えています。

○水谷委員長

ほかにございますか。

……………質問・意見なし……………

それでは、ないようですので、もし委員会が終了したあとでも、何か追加質問・意

見等がありましたら、事務局のほうまでご連絡いただきたいと思います。どうもありがとうございました。

本日の議事は以上となります。

●事務局

水谷委員長ありがとうございます。

本日ご欠席の宮脇委員からひとつご意見がございましたのでご報告させていただきます。令和5年度以降電気料金の高騰は上下水道にとって非常に大きな厳しい局面を迎えることになります。そういったところに事業者としての経営努力はもちろんのことではありますが、こういった問題は速やかに料金に転嫁してもいい問題ではないでしょうか。というようなご意見もあったのでご報告させていただきます。

●事務局

本日は貴重なご意見をありがとうございました。水谷委員長をはじめ委員の皆様には長きにわたり松江市の上下水道事業を支えていただきましてありがとうございました。平成30年度に策定いたしました経営計画の中間年にあたるところでございまして、本委員会としましてもひとくくりとさせていただき今回多くの委員さんにご退任いただくということを私のほうで決断させていただきましたが、若い世代が元気にならないとまち自体が元気になりませんので、我々としては少し年齢を下げさせていただいて若い方の意見もお伺いしたいという次第でございます。

引続き様々な立場で松江市の上下水道事業を見守っていただければというふうに考えております。大変ありがとうございました。